令和６年度学校評価
７月：教師　結果

4:よく あてはまる　3:やや あてはまる
2:あまり あてはまらない　1:全く あてはまらない

				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
				「わかる授業」を実践し、生徒一人一人の「確かな学力」の定着を図る授業改善に努めている。	学校経営の基本「夢をつかむ Chance Challenge」「伝え合い、認め合う人間関係づくり」を意識して生徒と対峙し、教育実践に努めている。	生徒のよいところを見つけようとしている。	生徒のよいところを認め、生徒に伝えている。	安心して通える学校作り・学級作りに努めている。	生徒の実態を分析し、個に応じた指導を行っている。	生徒の自己指導能力の育成を目指すため、規則を守る大切さを教えている。	生徒やまわりの職員が困っているときは、進んで助けている。	小さないじめも認知するための努力をしている。	生徒が計画的に学習できるよう、見通しを持って課題を出している。	授業では、課題の解決に向けて、生徒が自分で考え、取り組めるような課題を出している。	授業では生徒間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできるよう工夫している。	授業では、生徒が達成感を得られるような工夫をしている。	授業中や授業時間外において、理解が追いついていない生徒への助言や補習を行っている。	生徒が学級で話し合って決めたことなどを尊重し、実行させている。	学級では、学級生活をより良くするために学級会（学級活動）で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めさせる等の工夫をしている。
全体	対象数	回答数	肯定的（4or3）	100%	100%	100%	100%	100%	90%	100%	93%	90%	87%	93%	90%	87%	83%	90%	73%
	37	30	否定的（2or1）	0%	0%	0%	0%	0%	10%	0%	7%	10%	13%	7%	10%	13%	17%	10%	27%

令和６年度学校評価
７月：教師　結果

4:よく あてはまる　3:やや あてはまる
2:あまり あてはまらない　1:全く あてはまらない

				17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
				教科会を計画的に実施し、授業リフレクションを行い、授業改善につなげている。	校内研修の内容や、生徒の特性理解、教科、学年での情報共有などで学んだことを自身の授業改善や個別支援につなげている。	管理職等による授業観察が日常的に行われ、フィードバックでの助言を授業改善に活用している。	生徒が主体的に健康管理と安全管理ができるよう指導している。	授業を含め教育活動全体で、生徒の将来への意識の高揚を図る工夫をしている。（学習内容と社会との関連を意識した活動等）	生徒のキャリア形成に向けたキャリアパスポートの活用と進路相談の充実を図っている。	生徒が検定やコンクール等に挑戦できる環境づくりに努めている。	学級だよりの発行等、保護者との意思疎通に努めている。	授業参観や行事等への保護者参加の推進をしている。	地域や社会をよくするために何をすべきかを考える教育活動を推進している。	仕事にやりがいを感じていますか。	学習指導や教材研究等、教職員本来の業務に専念できていますか。	子どもと向き合えていますか。	生徒にタブレット端末を含めたＩＣＴ機器を使用させる授業をどの程度実施していますか。	
全体	対象数	回答数	肯定的（4or3）	70%	100%	83%	100%	93%	87%	80%	53%	67%	63%	87%	73%	97%	ほぼ毎日	24%
	37	30	否定的（2or1）	30%	0%	17%	0%	7%	13%	20%	47%	33%	37%	13%	27%	3%	週１以上	24%
																	月１以上	36%
																	月１未満	15%